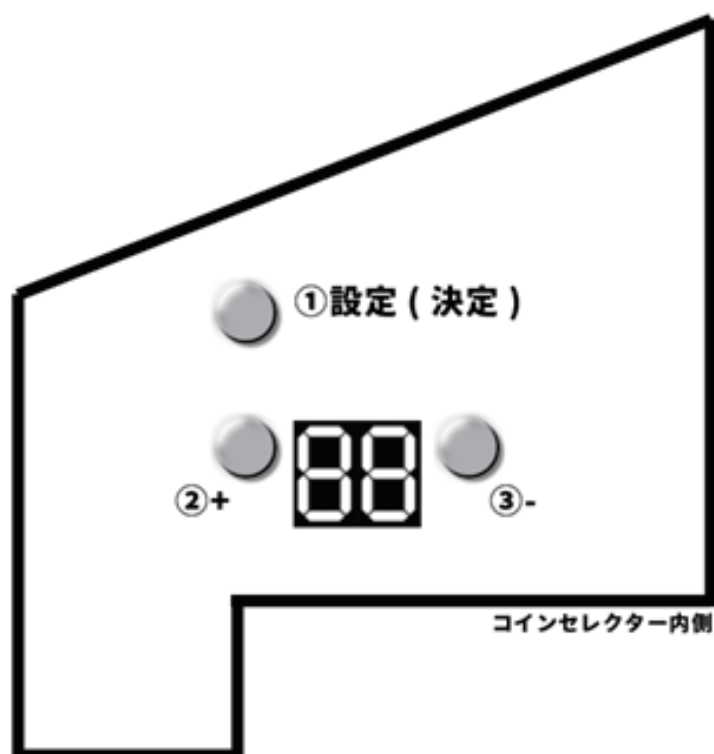



コインセレクター設定方法









<p>はじめに</p>	<p>設定は電源投入後、約 10 秒経過して（起動音終了、LED 点灯完了後）操作を開始して下さい。コインセレクターの受入硬貨種別は、実際に硬貨を通過させる事で認識します。通過回数が多ければ認識精度があがります。</p> <p>1 種類の硬貨の通過（認識）回数は 15 回を推奨します。</p>
<p>設定手順</p>	<p><u>①金種（受け付ける硬貨の種類）数の設定</u> 👉 通常（推奨）は 100 円、500 円、新 500 円（令和 3 年 11 月より流通）の「3（種類）」</p> <p><u>②各金種を認識させるためのコインセレクター通過回数</u> 👉 推奨設定数「15（回）」</p> <p><u>③各金種の 1 枚あたりのクレジット数設定</u> 👉 通常 100 円は「1」、500 円硬貨は「5」を設定</p> <p><u>④硬貨の読み込み（認識作業）</u></p>
<p>ガイド</p>	<p>※マニュアル通りの表示にならない場合は電源を入れ直して最初から行ってください。</p> <p>※ホッパーエンプティ（カプセル切れ）などエラーが発生している場合は設定モードに入ることが出来ません。エラーを解除後、再度行ってください。</p> <p>※ホッパーエンプティ時のカプセル補充は 2 個以上必ず補充して下さい。</p>

共通設定 (受け入れ金種数の設定)

説明	7SEG 表示
① ボタン2とボタン3を同時に押して 設定モードに入ります	
②【金種数設定】 ボタン1を押します	
③ ボタン2 (+) を押して金種の数を設定します。 減らす場合はボタン3 (-) を押します。	 (例) 100円硬貨、500円硬貨、 新500円硬貨の3種類の場合
④ ボタン1を押して確定します	









硬貨1種類目の設定

説明	7SEG 表示
	 ※右の数値は1種類目の 硬貨の意味です
① ボタン2 (+) を押して読み込み回数を 設定します。減らす場合はボタン3 (-) を押します。	 (例) (のちほど) 15回 硬貨を読み込んでコイン セレクターに記憶させます。
② ボタン1を押して確定します P表示にかわります	
③ ボタン2 (+) を押して硬貨1枚あたりの クレジット数を設定します。 減らす場合はボタン3 (-) を押します。	 (例) 100円で1クレジット とする場合は、「1」となり ます。
④ ボタン1を押して確定します F表示にかわります	
⑤ 感度調整を行います。通常は変更しないで 下さい。	
⑥ ボタン1を押して確定します	



硬貨 2 種類目の設定



説明	7SEG 表示
	 <p>※右の数値は2種類目の硬貨の意味です</p>
① ボタン 2 (+) を押して読み込み回数を設定します。減らす場合はボタン 3 (-) を押します。	 <p>(例) (のちほど) 15 回硬貨を読み込んでコインセレクターに記憶させます。</p>
② ボタン 1 を押して確定します P 表示にかわります	
③ ボタン 2 (+) を押して硬貨 1 枚あたりのクレジット数を設定します。減らす場合はボタン 3 (-) を押します。	 <p>(例) 500 円で 1 クレジットとする場合は、「5」となります。</p>
④ ボタン 1 を押して確定します F 表示にかわります	
⑤ 感度調整を行います。通常は変更しないで下さい。	
⑥ ボタン 1 を押して確定します	



硬貨 3 種類目の設定



最初の共通設定で設定した金種数分、繰り返し設定を行います。
メダルほかの硬貨も設定が可能です。
※受け入れ可能の可否は最後の認識作業にてご確認下さい。

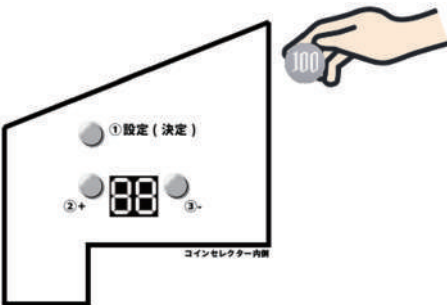



金種別設定終了 (保存)

説明	7SEG 表示
① ボタン1を押します。Aになり、自動保存を開始します。しばらくお待ち下さい。	
② 保存が正常に終了すると、0の表示になります。	



硬貨の認識作業

説明	7SEG 表示
① ボタン1を2回押します。1番目の金種の硬貨をコインセレクターに通し認識作業を行います。	
② 金種1のコインを設定回数、実際に投入します。精度を上げる(安定させる)には同じコインを繰り返し投入します。 	 (例) H項目で設定した認識回数分、コインを投入するたびに値が上がります。
③ 金種1の投入が終わると、A2に変わります。2種類目の硬貨を同じようにコインセレクターに通す認識作業を行います。	
④ すべての金種の指定回数分のコイン認識作業が終わると最後に「0」が表示され、設定作業が完了です。	



※財務省発行日本貨幣以外の硬貨、オリジナルのメダルやコインをコインセレクターに記憶させ、追加金種として利用する事が出来ます。ただしすべてのオリジナルコインやメダルの認識を保証するものではありませんので、利用する場合は十分な試験を行って下さい。